

朝日新聞（平 30・1・19、7 頁）の件でご多忙のところ電話をさせて頂いた浦上登です 記事の視点は賛成です。最近「ベーシックインカム」を耳にする。欧米の政府が色んな事情により生活困窮者や無年金者 1 人 1 ヶ月一律約 6~10 万円を支給する自立支援策が一部で行われており我が国の「生活保護」に当たる。当所では増え続ける高齢者人的資源を「人生 100 年時代」に生涯現役の働き方と 時代が求める企業の CSR との整合性のある行動規範です。

CSR 項目	内 容
1 起業創出 広報の宅配	理念の独創性、夢・目標、ベンチャー、オンリーワン、似て非、付加価値が多い、出る杭は支援政府の政策方針 例 一億総活躍プラン、働き方改革や国家政策などの社会貢献に当たるもの。
2 環境保全 経済道徳	パリ協定（温室ガス排出減）の遵守、国連主導の SDGs 等の課題解決に協力、きれいな地球を未来の生物へ引継ぐ責務がある。又マネや儲ければ何でもする様な企業は排除し誠実者を支援。
3 持続可能	無資源国、自然との共生、例 有限の「資源加工」から無限の「情報加工」へ知的生産は無限。
4 IT 技術	IT、IoT、AI、グローバル競争では効率化、スピード化、集約化しムダな事は削除する。
5 国内全域 標準規格	構想はグローバル・行動はローカル（J・ネスビッツ）上記 4 を活かして少なくとも、全国共通、例 1 自治体の開発が「〇〇区モデル」として標準化し自治体単位にユニバーサルで拡大する。

・企業によって異なるが、当所は経験と研究から上記 1~5 迄をクリアして具体化しています。

6 働き方改革 労働技術 (WT)	政府の改革は国としての制度 例 テレワーク、勤務間インターバル制度、キッズウィーク等。現在は見えないモノも技術と呼んでいる、例 IT-情報技術、FT-金融技術、GT-環境技術、例 ディーセント・ワーク、同一労働 同一賃金、ワークシェアリング、裁量労働制、等。
-------------------------	---

・6 ハローワークや労働基準監督署で色々指指導をして頂けるので適合に研究中（例 フレックスタイム制）です。

7 資金調達	クラウドファンディング、フィンテック、新しい融資策は次々と考案、問題は優れたアイデアを出せるか 上記 1 の起業創出は 社会貢献力にあり（行政は融資がされ易い様に支援策を作る）。
8 自宅事業	上記 CSR 項目 1・2・3・4・5 を満たし 地域で多様なサービスで「顔の見える化」を重視する。
9 生涯保険	人生 100 年時代 1 人暮らしに対応 生涯学習・現役の支援策、例 iDeCo、NISA、投資信託 等
10 権利事業	ビジネスモデル特許取得を目指す、ネット時代に自宅で自立と自由を可能にすれば資産化する。
11 自然災害	局地とは言え「ネット配達」は草の根活動であり地域密着型であり 日常的に「地域社会で助け合う」仕組みであり 必要不可欠なコミュニティ活動の中で可能な負荷対策として協力をする。
12 欠点もあり	新しいアイデアに既得権益、妨害やシガラミ、出る杭は打たれてその上アイデアが盗られ易い。

・起業には 1~5 迄をグローバル競争下での条件、6~12 は起業によって全部違い、ここでは当所の取り組みです。

・グローバル化は国民性、歴史・文化、教育等は我が国と欧米との違いは ことごとく反対に近く理解して置く。

例

	日 本	欧 米
自 然	自然を崇拝し宗教は神社、多神教 国旗は日の丸	自然科学、宗教は 1 神教、象徴にはよく獅子を使う
民 族	農耕民族（陰で柔・静、変化を好まない）組織や調和・集団性行型で主体性やリーダーが育たない。植物を食べる動物は動かない物をたべるので牛などは温厚でおっとり駆け引きが下手、格闘技は相撲、欧米はプロレスやボクシングで荒っぽい。	狩猟民族（陽で剛・動、変化を好む）開発・冒険に挑戦、個が主体で主張するリーダー型、肉食動物は逃げる動物を食べるのでライオンのように考える知恵も発達し駆け引きが上手で人間にも言える、狩猟民族は支配欲や知恵があり昔は植民地開拓がその例。
文化習 慣生活 ほか	文字は右側から縦書き、住は木材、食は水が中心 刀や戸・カンナは引く、出る杭は打たれる、教育面では暗記力を重視、奇数で争いを好まず和以尊成す調和アイマイな四文字 よろしくでまとまる	左側から横書き、住は石材、食は油が中心、フェンシングやドア、カンナは押す、出る杭は支援され教育面では思考力が重視、貯蓄では投資、偶数を好み、物事にはイエス・ノーでハッキリさせ和而不同。

・上記は 1 例で誤っている点もあるでしょうが、ローマクラブ（1972）の「成長の限界」を参考にして先ず ①国内 ②創造 ③安定 ④持続 ⑤自立を中心に研究・行動（6 年 10 ヶ月、交通事故で中止）その後も研究して来ました。

・ご存知の通り、我が国と大国との基礎的条件には天地の開きある、欧米は主体性、常に優位・支配力が強い。

	大国の条件	日本
政治大国	国連の安全保障理事会の常任理事国 拒否権（5カ国）を持つ席がある（別に国際司法裁）。	ノー
経済大国	円はドルと同様 紙を印刷すれば金に代わる基軸通貨、（アジアはユーロの様になれるが）。	ノー
軍事大国	核を保有し、ロケットや ICBM、原子力空母・潜水艦、爆撃機など正確な運搬戦力の保持。	ノー

・上記の3つは現実で決定的な大国の条件、人類には天敵はいないが 上記がその代わりになっている。

文化大国	言葉や文章及び記録（国連公用語）は英語、中国語、フランス語、になっている。 社会保障、教育、科学技術（ノーベル賞）、芸術、製造業、IT、スポーツ、等で先進性	ノー 先進国
人口大国	グローバル競争では1国で3～5億人（同質文化経済市場）以上でないと強力にならない	ノー
領土大国	資源に恵まれ、地政学、食料・エネルギー資源など自給率が安定（日本は総陸地の0,4%）	ノー
海洋大国	EEZによって日本は世界で6番目になる、自然豊かで観光立国であるが災害大国でもある	イエス

・上記7つ全てを持っているのは アメリカ だけである、よく公平・公正を口にするが「力の政策」をとっている。税金を使って助成するのだから7つの現実を理解し国家に何を持って（政策）貢献出来るか、(No.1の用紙)1～12までの条件を起業が満たせばグローバル競争、国は国民が驚くスピード感をもって支援すればよい・・・と思います。

- ・日本問題・・・人口の少子・高齢・減少化社会による、巨額の財政赤字は今後も続く、政府は色んな支援策を打っているが、当所は政策を尊重して構想化し交付金、補助金、助成金などに極力頼らない具体化です。
- ・人的資源・・・増え続ける「高齢者人的資源の有効活用」で65才になっても働きたい意欲のある人は約70%いると安倍総理は言っています、この様な人達が「人生100年時代」に自宅を拠点に午前中の2～3時間で自立（雇用ではなく自立支援）ができて体力に応じた生涯現役が可能、午後からの半日は自由でやりたい事が出来る自立と自由の両立可能な働き方です（僅かですがやってみた経験と研究の具体化です）。
- ・自立支援の人数は下表になります（医療、介護、育児、は別）。ネットの充実によって支給額を高めて行く、重視しているのは 尊徳思想にシンクタンク的な経営で生涯「楽しく働く」社会貢献活動の仕組みづくりです（日本で 任意団体、個人商店、その業界のトップ、米国でその業界で世界のトップで働いた経験から）。

・総世帯数、6,815,985戸、 資料—東京都17版「くらしと統計」から引用。

月	宅配軒数（町内）	配達時間（1人）	都内 自立支援人数
3万円前後	100軒位	午前中 1:40分程	約50,000人余
5万円前後	150軒位	午前中 2:20分程	約28,000人余
メモ	宅配時間は遅い人が対象になっています		景気変わらず初期の頃

- ・東京都の密集は宅配にとって又 早朝の朝活には交通が少なく その上家族の絆も深かまり健康で能率的です。
- ・連携の協力次第とIT技術で加速度的に拡大 即自立支援人数が増えて行き 一億総活躍プランに貢献する。
- ・宅配時間の中に前日夕に中継地まで取りに行く時間と、郵便受けに入れ易くする紙を折る手作業の時間も入る。
- ・人的ネット・・・（ポスネット・商標権取得）。独自性は労働技術 X システム（4つの仕組みを1つのシステムに集約）X IT=労働工学（多角で重層組織）になり多様なサービスを創出し労働生産性の向上に貢献する。
- ・最後に・我が国は国連全加盟193カ国中であって、①平和と自由 ②自然と人間（自然は四期豊かで循環し人間は教育投資もあって非識字者（文盲率）ゼロ）。①恵まれた環境「ヤル意志次第」の国家です。
②は「人的資源」を若者に限らず性別、年齢、学歴、などを問わず国民等しく与えられるべきです。

故日野原 重明氏は105才でも青春を持ち続けられ、見習って挑戦しています、近くの公園へ毎朝ラジオ体操に行くのは健康づくりだけではなく目標があるからです。この見えない意志の差別は止めて欲しい。自分の為でもあるが 体力に応じた働き方は 将来日本版の民営「ベーシックインカム」へ進化（上場ソフト インフラ）する可能性も有ります（例 オリンピックの民営化、米国、P・ユベロス氏）。

※なぜ・この様なアイデアや構想があっても実現しにくいのは？ 我が国の欠点 1頁の11（欠点もあり）を見る 資産力による格差やマネをされて借金だけが残る、2度の経験を生かし3度目は成功させる。

以上